（添付書類１－基礎） 同行援護従業者養成研修 カリキュラム及び日程表

科目名		研修時間数		内容	担当講師		研修日時			実施場所（名称及び所在地）
		基準	実施予定		氏名	所属･職、資格等	期日（年月日）	曜日	時刻（ ： ～ ： ）	
講義	(1) 視覚障害者(児)福祉の制度とサービス	1		視覚障害者(児)福祉の制度とサービスの種類、内容、役割を理解する。						
講義	(2) 同行援護の制度と従業者の業務	2		同行援護の制度と従業者の業務を理解する						
講義	(3) 障害･疾病の理解①	2		業務において直面する頻度の高い障害･疾病を医学的、実践的視点で理解するとともに、援助の基本的な方向性を把握する						
講義	(4) 障害者(児)の心理①	1		視覚障害者(児)の心理に対する理解を深め、心理的援助のあり方について把握する						
講義	(5) 情報支援と情報提供	2		移動中の必要な情報支援、情報提供の基礎を習得する						
講義	(6) 代筆･代読の基礎知識	2		情報支援としての代筆･代読の方法を習得する						
講義	(7) 同行援護の基礎知識	2		同行援護の目的と機能を理解し、基本原則を把握する						
演習	(8) 基本技能	4		基本的な移動支援の技術を習得する						
演習	(9) 応用技能	4		応用的な移動支援の技術を習得する						
計		20								

注1 「研修時間数」の「実施予定」欄は、「基準」欄の時間数以上の時間が必要です。
2 「所属･職、資格等」欄には、所属･職の他、担当科目を教授するにあたって、適切な人材と判断できる根拠となる資格等を記入してください。
3 本様式に掲げる科目以外の科目を実施する場合は、本様式に準じて作成してください。
4 全科目を実施し、科目の省略はできない。

一般

（添付書類１－応用） 同行援護従業者養成研修 カリキュラム及び日程表

科目名		研修時間数		内容	担当講師		研修日時			実施場所
		基準	実施予定		氏名	所属・職、資格等	期日 （年月日）	曜日	時刻 （ ： ～ ： ）	（名称及び所在地）
講義	(1) 障害・疾病の理解②	1		業務において直面する障害・疾病を医学的、実践的視点でより深く理解する						
	(2) 障害者(児)の心理②	1		視覚障害者(児)の心理に対する理解を深め、適切な対応ができるよう習得する。						
演習	(3) 場面別基本技能	3		日常的な外出先での技術を学ぶ						
	(4) 場面別応用技能	3		目的に応じた外出先での技術を習得する						
	(5) 交通機関の利用	4		交通機関での移動支援技術を習得する						
計		12								

注1 「研修時間数」の「実施予定」欄は、「基準」欄の時間数以上の時間が必要です。
　2 「所属・職、資格等」欄には、所属・職の他、担当科目を教授するにあたって、適切な人材と判断できる根拠となる資格等を記入してください。
　3 本様式に掲げる科目以外の科目を実施する場合は、本様式に準じて作成してください。
　4 全科目を実施し、科目の省略はできない。